いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

広報そえだ

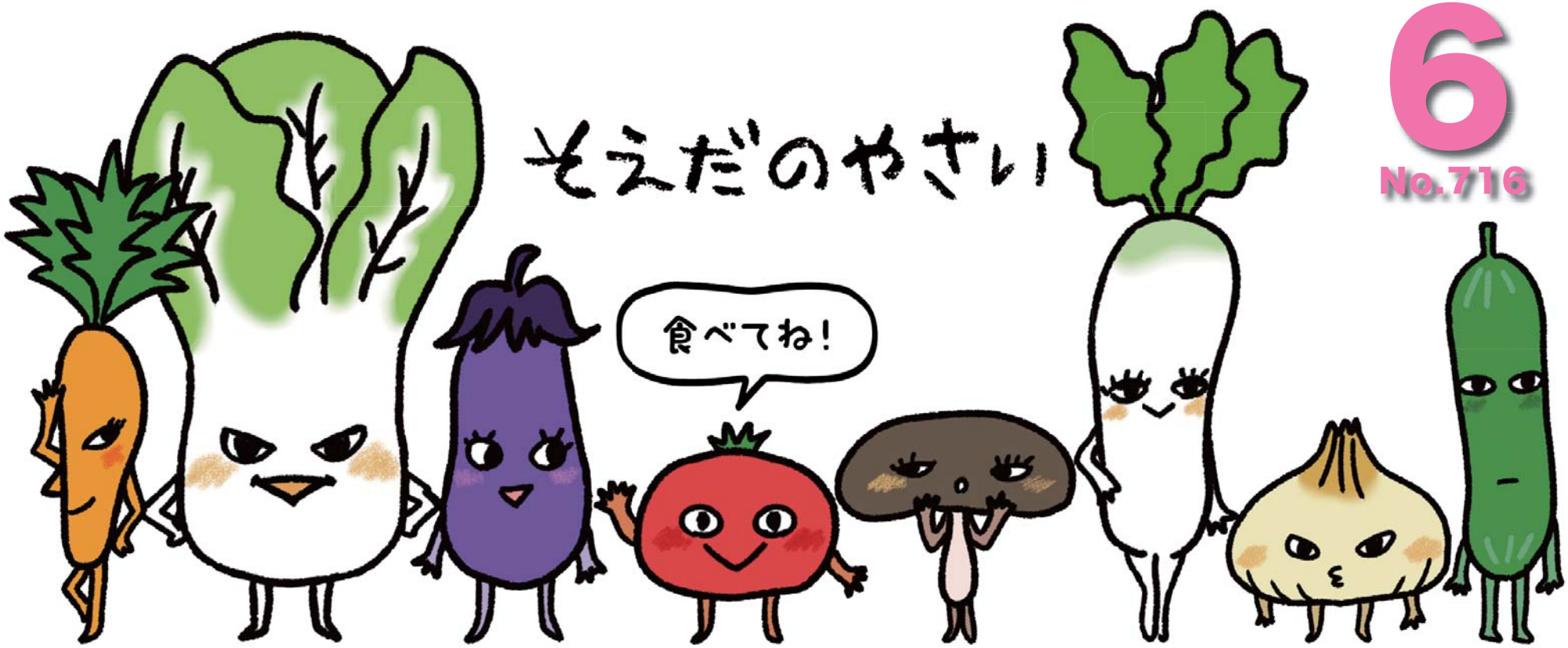
Soeda Public Relations

JUN.2021

6

No.716

歓遊舎ひこさんにキャラクターが誕生！



◎歓遊舎ひこさんオリジナルキャラクター誕生（詳細は 11 ページ）

© イシカワチヒロ

5月8日から新型コロナワクチン接種が添田町体育館で始まりました。

現在は新型コロナウイルス感染症の重症化・死亡のリスク因子として特に年齢が大きく影響していることから65歳以上の高齢者を対象に接種を行っています。

町の接種で使用されているファイザー社のワクチンは接種を受けた人が受けていない人よりも新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないことが報告されています。接種後に起こる可能性のある副反応については、接種部位の痛みが多く報告されています。その他頻度の高い副反応としては倦怠感、頭痛、悪寒、筋肉痛、関節痛などが報告され、いずれも数日以内でよくなることが分かっています。また、副反応については若年者よりも高齢者の方が発生の頻度が少し低いことも報告されています。

ワクチンの接種は、通常、3週間の間隔で2回接種します。接種後、体で抗体ができるまでに1～2週間程度かかるため、1回目の接種から2週間程度はワクチン接種を受けてない人と同程度の頻度で新型コロナウイルス感染症を発症してしまうことも報告されています。最も高い発症予防効果が得られるのは2回目を接種してから7日程経って以降です。また、治験ではワクチンを接種した場合の発症予防効果は95%と報告されており、100%の効果が得られるわけではありませんので、接種後もマスクの着用、手洗い、手指消毒や3密を避けるなどの感染対策を引き続きお願いします。

うつらないため　うつさないため

新型コロナワクチン接種

ワクチン接種会場の様子

④接種　肩に接種します。肩を出しやすい服装でお越しください

⑤経過観察　ワクチン接種後は状態観察のため15分程度待機をお願いします

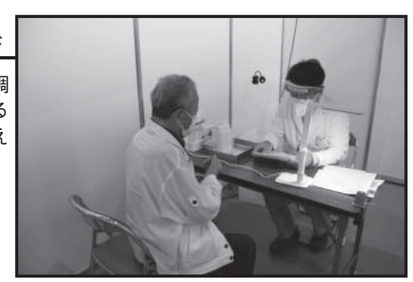
▶新型コロナワクチン接種に関する問い合わせは
添田町ワクチン接種コールセンター
ＴＥＬ：８８－５６２０

▶新型コロナワクチンの副反応などに関する問い合わせは
新型コロナウイルスワクチン専用ダイヤル
ＴＥＬ：０５７０－０７２９７２

①接種会場受付　案内された番号の椅子に座り、呼ばれるまでお待ちください

②予診票チェック　予め記入いただいた予診票のチェックと体温測定を行います

③医師による問診　接種日の体調や飲んでいる薬などを伝えてください



医療崩壊を防ぎ、大切な命を守るために皆さまのご協力をお願いします

緊急事態措置 再び

町民の皆さまには、日頃から新型コロナウイルス感染症防止にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。変異株を含む新型コロナウイルス感染症の急激な拡大に伴い令和３年５月12日、福岡県が「緊急事態措置」を実施すべき区域に追加されました。皆さまには、従前からの感染対策に加え不要不急の外出自粛、特に20時以降の徹底、感染拡大地域への往来自粛などと併せて事業者の皆さまには休業や営業時間の短縮などのお願いをしたところです。ご不便を強いることになりますが、医療崩壊を防ぎ、大切な命を守るため、緊急事態措置終了後も感染対策にご協力をお願いします。新型コロナワクチン接種の予約については、予約電話がつながりにくい状況が続きご迷惑をおかけしました。現在は予約、接種ともに順調に進んでおり、また、接種に必要なワクチンも十分な量を確保しています。今後65歳未満の方へのワクチン接種が始まりますが今回の反省を生かし、より良い予約環境が構築できるよう最善を尽くします。この苦しい局面を、みんなで力を合わせて乗り切りましょう。

添田町長 寺西明男

変異株を含む新型コロナ感染者が急増しています

もう一度、感染対策の確認を！

1 変異株は若年層も重症化

変異株に感染すると今までは重症化しにくかった若年層も重症化する事例が多く報告されています。また最近のクラスターは病院や老人施設の他に学校でも多く発生しています。全ての世代の人が「うつされない」、「うつさない」という意識を強く持ちましょう。

2 新しい生活様式の実践を

マスク着用、手洗い・手指消毒、身体的距離の確保、こまめな換気、三密の回避など「新しい基本的生活様式」を実践しましょう。ただし、これからの季節はマスク着用により熱中症のリスクが高まります。気温・湿度が高い日は特に注意し、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給をするなどしましょう。

3 必要な時だけ外出を

外出をする際は、目的地の感染状況、利用する施設や店舗の感染防止対策を確認し、その必要性を慎重に判断してください。自身の体調がすぐれない時や家族に発熱者がいる時は外出を控えましょう。

4 感染対策の徹底

外出時は自身の感染防止対策を徹底するとともに、感染防止対策が不十分な場所への外出は避けましょう。買い物や飲食などで店舗を利用する時は新型コロナウイルス感染防止対策を実践している店舗・施設を示す、「感染防止ステッカー」を掲示している店舗を、利用しましょう。

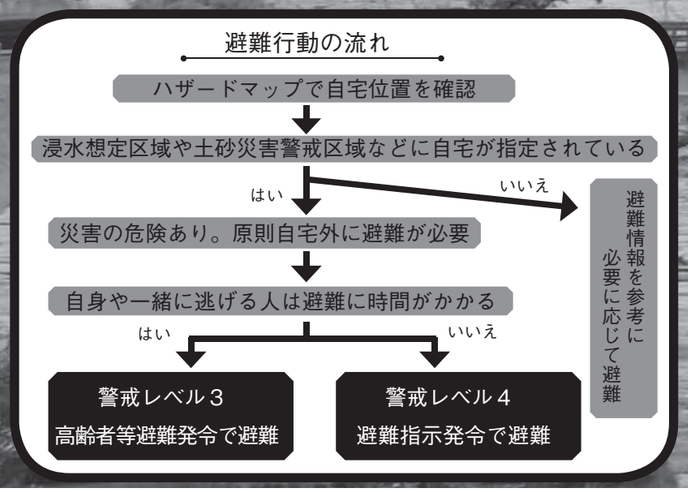
ワクチン接種状況

▶予約状況　３，２４８人／４，０５４人【65歳以上の８０．１％が予約済】

▶接種状況　１，２１９人／４，０５４人【65歳以上の３０．１％が１回接種済】

▶▶▶65歳以上の人の接種は７月末、その他の人の接種は９月末までを予定しています。
▶▶▶交通手段のない人に対しては別途送迎日を設け、職員等による送迎を行います。
▶▶▶町コールセンターへの電話予約に加え、現在ウェブ等の予約方法を検討中です。

※ワクチン接種は任意です。接種は感染予防の効果と副反応のリスク双方を理解・同意の上、受けてください。
※ここに示す情報は５月24日現在のものです。変更となる場合がありますので最新情報で確認してください。



逃げ遅れゼロへ　避難情報の名称が変わります

警戒レベル４ 避難指示に一本化
避難勧告は廃止されます

問 役場防災情報管財課（☎82-4002）

町が発令する避難情報が令和３年５月20日から変更されました。警戒レベル４は避難勧告が廃止され、避難指示に一本化、警戒レベル３は高齢者等避難となります。平成29年、平成30年、そして令和２年とここ数年で３回もの豪雨に襲われた添田町。ハザードマップで町内や自宅付近の浸水想定区域、土砂災害警戒区域などの危険個所を把握し、日頃から避難場所、避難経路を確認しておきましょう。

■各警戒レベルでとるべき避難行動を明確化

町は災害状況に応じて次のとおり警戒レベルと避難情報を発令します。

警戒レベル	避難等の住民がとるべき行動	新たな避難情報等	変更前の避難情報
警戒レベル５	災害が発生又は切迫している状況です。危険な場所にいる人は命の危険があります。直ちに安全確保をしましょう	緊急安全確保【町が発令】	警戒レベル５ 災害発生情報
―〈警戒レベル４までに必ず避難〉―			
警戒レベル４ 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう	避難指示【町が発令】	警戒レベル４ 避難勧告 避難指示（緊急）
警戒レベル３ 高齢者等は避難	避難に時間を要する人（高齢者や障がいのある人、乳幼児など）とその支援者は避難しましょう。その他の人は避難の準備を整えましょう	高齢者等避難【町が発令】	警戒レベル３ 避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル２	災害に備え、ハザードマップなどで、自らの避難行動を確認しましょう	洪水注意情報 大雨注意報など【気象庁が発表】	
警戒レベル１	災害への心構えを高めましょう	早期注意情報【気象庁が発表】	

※気象庁が発表する警戒レベル１及び２については変更ありません。

※避難指示はこれまでの避難勧告のタイミングで発令されます。
※警戒レベル３は高齢者以外の人も必要に応じて避難の準備をするなど、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

■避難情報が発令されたら

避難情報が発令されたら、危険な場所にいる人は、避難情報に応じた避難行動を取りましょう。

ゆずちゃん、そもそも避難って何をすればいいひこ～

ひこちゃん、避難というのはね『難』を『避』けることよ。いろんな種類の避難があって、公民館やオークホールに行くだけが避難じゃないの。自分にあった避難を選ばなきゃね。そして安全な場所にいる人まで避難しなくていいの。でも、災害の規模によって危険を感じた時は躊躇（ちゅうちょ）なく避難しなくちゃね。

避難行動の種類

町が指定した避難場所へ避難

オークホールや公民館など、町が指定した避難所への避難です。避難する際はマスク、消毒液、軽食や飲料水、寝具などを持参しましょう。開設する避難所は防災無線などでお知らせします。

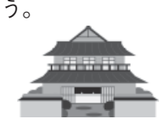
安全な親戚・知人宅へ避難

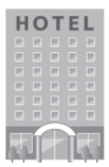
親戚や知人の家への避難です。普段から災害時の避難について相談しておきましょう。なお、事前にハザードマップで避難する家が安全な場所か確認しましょう。

普段からどう避難するか決めておきましょう

安全なホテル・旅館へ避難

安全な場所にあるホテルや旅館への避難です。通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認をしましょう。





屋内安全確保

ハザードマップで自宅が「家屋倒壊氾濫想定区域に入っていない」、「浸水深より居室が高い」ことが確認でき、「水がひくまで我慢でき水・食料などの備えが十分」な場合は屋内の安全な場所に留まることも可能です。土砂災害の危険がある区域では立ち退き避難が大原則です。

問 役場防災情報管財課（☎ 82-4002）

一家に一台

『聞こえない』『伝わらない』がなくなります
令和3年秋、防災ラジオ運用開始

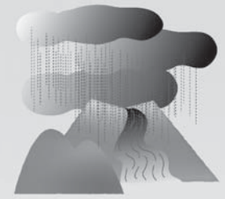
現行の屋外スピーカーを使った防災無線システムは、大雨や台風などの気象条件の厳しい状況下では音声が届きにくい場合があります。住民の皆さんにいち早く避難行動をとってもらうためには、気象に関する情報、避難に関する情報を速やかに正確に伝えることが重要です。

現在、添田町では、ポケットベルの仕組みを応用した、屋内に設置する防災ラジオ型戸別受信機の整備を進めています。

■ 防災ラジオとは

防災ラジオの特徴

▶屋外の防災無線と同じ内容を放送します。　▶添田町からの放送を受信すると、自動的に放送がはじまります。　▶放送を聞き逃した時は直前の放送を聞き直すことができます。　▶ＡＭ／ＦＭラジオとしても使えます。　▶ポケットベルで用いられていた280ＭＨｚ帯の電波を利用しているので、電波が強く、建物内でも良好に情報を受信します。▶通常時は家庭用コンセントの電源で、停電時には乾電池で作動します。　▶大地震や大雨時の避難などに関する災害時の緊急放送は、自動的に最大音量となります。



防災ラジオの配布

▶対象：添田町に住民票があり、かつ、町内に居住している世帯に無償貸与します。　▶配布の方法：地区公民館などで防災ラジオ配布会を行う予定です。　▶配布の時期：７月下旬から８月予定。ただし、新型コロナウイルス感染拡大の影響からラジオの納品が遅れる場合があります。詳細は、決まり次第随時お知らせします。

※配布を希望する事業所にも無償貸与を行います。事業所への配布は、町内の世帯配布終了後に行う予定です。配布の時期や方法などは随時お知らせします。

→配布予定の防災ラジオ型戸別受信機。通常時はラジオとして使用できます

↑屋外スピーカーによる放送も継続します

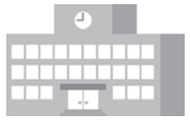
教育のひろば

問 教育委員会学校教育課（☎ 82-5963）

令和７年４月開校をめざす『添田町立小中学校』はどのような学校なのか、今月号から３回にわたって説明します。今回は『添田町立小中学校』は「小中一貫校」、「義務教育学校」、「小中連携校」のどれに該当するのか。また、現行の小学校や中学校とは何が違うのか簡単に説明します。

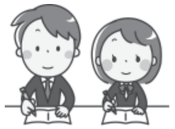
■小中一貫校とは

日本では小学校６年間・中学校３年間の学校制度をとっていますが、この学校制度自体が現代の子どもの実態に合っていないのではないかという考えがあります。また、現代の学校制度では「中１ギャップ」の問題を抱えています。中１ギャップとは小学生が中学校に進級した際に起こる勉強や心理面でのギャップのことで、その結果、不登校になったり成績を大きく落としたりすることを指します。さらには少子化に伴う学校の統廃合が進んでいることもあり、これらの問題の解決に向けて自治体独自の取り組みとして、小中学校の９年間を一貫させた教育（小中一貫教育）が登場し、平成28年度から正式に制度化されました。小中一貫教育の制度化により、初等教育（一般の小学校で行われている教育）と前期中等教育（一般の中学校で行われている教育）の課程を調整し、一貫性を持たせた体系的な学校制度の採用が可能になりました。小中一貫校とは、この制度を行っている学校を言います。



■義務教育学校とは

義務教育学校は、学校教育法の改正により平成28年に新設された学校教育制度で、小中一貫校の一種です。義務教育学校は、「学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校課程から中学校課程までの９年間の義務教育を一貫して行う」学校です。▼施設の形態として、義務教育学校は、小中施設一体型でも６年と３年、前期（小１～４年）・後期（小５～中３）など、学年の区切りが違ったり、校舎が二つある場合は第１校舎（小１～５年）・第２校舎（小６～中３）としたり、様々な形態があります。学校の統廃合によって、小学校と中学校を施設一体型で小中一貫校化し、「義務教育学校」とする場合があります。（香春思永館はそれに該当します。）▼学年の区切については法令上、小学校及び中学校の学習指導要領を準用するため、現行の６年制の小学校と３年制の中学校に合わせて前期課程（小学校段階）と後期課程（中学校段階）になっています。前期課程を小学部、後期課程を中学部と称する場合もあります。なお、上述したほかにも、「４・３・２制」、「５・４制」など、地域の実情に合わせて設置者が区切ることもできます。



■小中連携校とは

小中連携校は、小学校及び中学校が各々別個である「６・３制」を前提に、教育課程及び制度をそのままにして、教育課程及び教育目標の共通部分に関し、協同する取り組みを行い、小学校と中学校の教職員の交流や連携を密にしていく学校です。これまでの小・中学校とほぼ同じイメージですが、小・中合同の学校行事、中学校の教諭が英語や理科、音楽など、より専門性の高い授業を小学校で実施することもあります。６年制の小学校制度は、100年以上の歴史と実績があり、世代を超えて日本社会に定着している制度でもあります。また、国際的にみても初等教育と中等教育は別にした教育制度が主流となっています。

小学校の卒業式と中学校の入学式は、子どもを中学生として自覚させる成長のための大きなセレモニーであり、保護者や子どもの周囲もそれを祝福するイベントとなっています。９年間学校が変わらない一貫教育（小中一貫校や義務教育学校）では、そうしたセレモニーが消失するか、また実施しても「６・３制」に比べ意味が薄くなります。９年間学校が変わらないことによる進級、進学意識のけじめや自覚をどう育むかが課題となってきます。

来月は、小中一貫校や義務教育学校の「メリットとデメリット」を考えながら、添田町がめざす学校（小中連携校）について考えていきます。

●自分のため、家族のため、年１回の健診で１年間の安心を

特定健診・がん検診

問 役場保健福祉環境課健康対策係（☎ 88-8111）

６月から年に一度の健診が始まります。加入している保険に関係なく20歳以上の女性、40歳以上の男性のいる世帯に健診の申込書を郵送しています。健診は自覚の症状がなく進行する「生活習慣病」や「がん」を早期に発見する最大のチャンスです。自分のために、家族のために、ぜひ受診しましょう。

◉とき／受付８時30分～15時00分（希望日を選択）

６月▶７日(月)、10日(木)、11日(金)
10月▶３日(日)、12日(火)、18日(月)、19日(火)、30日(土)

◉ところ／６月▶添田町武道館　10月▶添田町体育館

総合健診

●検査項目　特定健診、肝炎ウイルス検診、肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、ABC 検査、ピロリ菌抗体検査

※ABC 検査とは…胃が萎縮していたり、ピロリ菌に感染していると、胃の病気にかかりやすいとされています。この検査は胃の萎縮度を測る「ペプシノゲン検査」と「ヘリコバクターピロリ菌抗体検査」を併せて行うもので、血液検査で知ることができます。ただし、町の助成や免除制度はありません。

婦人がん検診

●検査項目　子宮頸がん（細胞検査、昨年受診した人は対象外）乳がん（マンモグラフィ検査、超音波検査）
▷20歳～39歳＝超音波検査
▷40歳代＝マンモグラフィ検査＋超音波検査
▷50歳以上＝マンモグラフィ検査

社会保険等被扶養者

●対象者　町内在住の40歳～74歳で、４月以降に被用者保険（社会保険等）から特定健診受診券が届いた人

●自己負担額　送付された書類（特定健診受診券）で確認してください

●申し込み方法　特定健診を希望する人は、保険証と特定健診受診券を準備して健康対策係（☎ 88-8111）へ連絡してください。なお、受診券は事業所から送付されますが、送付時期は保険によって異なります

	検査項目	対象者	金額
総合健診	特定健診	40歳～74歳の国保加入者	500円
		後期高齢者医療加入者	500円
		40歳以上の生活保護世帯	無料
	肝炎ウイルス検診	40歳以上	600円
	肺がん検診	40歳以上	200円
	胃がん検診（バリウム検査）	40歳以上	1,000円
	喀痰（かくたん）検査	肺がん検診を受診し問診等で該当する人	700円
	大腸がん検診	40歳以上	500円
	前立腺がん検診	50歳以上	700円
	ABC検査（ペプシノゲン＋ピロリ菌）	40歳以上	3,000円（町の助成なし）
	ピロリ菌抗体検査	40歳以上	2,000円（町の助成なし）
婦人がん検診	乳がん検診	20歳～39歳の女性	800円
		40歳～49歳の女性	1,500円
		50歳以上の女性	1,000円
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	700円

※肝炎ウイルス検診は過去に受診した人、肝炎治療中の人は対象外。
※ピロリ菌とABC検査は、胃の既往歴がある人や、治療中、胃切除、腎栓、腎機能障害、過去にピロリ菌を除菌した人、過去に検査した人は対象外。
※がん検診は、生活保護世帯、非課税世帯、70歳以上は無料。

成人用肺炎球菌ワクチン予防接種

●対象者　郵送でお知らせします
※お知らせが届いた場合でも、過去に接種した人は対象外。
※満60歳から65歳未満の人で、予防接種法で定められている人（心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害がある人）も接種の対象。

●期限　令和４年３月31日　●自己負担額　3,000円

コロナに負けないための支援を

新型コロナウイルス感染症対策

添田町の取り組みと支援策

新型コロナウイルス感染症による影響を受けている町民と事業者の皆さんを支援するための町独自支援策が５月の第４回臨時会で可決されました。今回は主なものについて紹介します。

◉生活応援商品券交付事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける住民の皆さんの生活支援と地域経済の活性化を目的に町内の事業所で利用できる商品券（１人＝５千円分／500円券×10枚）を配布します。

▶対象者　５月１日時点で町内に住民票のある人
▶配布方法　世帯主に世帯全員分をまとめて郵送
※７月から順次発送の予定ですが、到着するまで1か月程度かかる見込みです。
※申請の必要はありません。

▶商品券の有効期限　令和４年１月31日(月)

問 役場地域産業推進課商工業振興係（☎82-5962）

◉添田町がんばろう地域応援商品券発行支援事業

新型コロナウイルス感染症の再拡大により低迷する地域経済の回復のため、町内消費を喚起する商工会が発行する地域商品券に対してプレミアムの一部を助成します。

▶予約受付　７月中旬開始予定
▶引換開始　８月下旬予定
▶プレミアム率　３０％（１万円で１万３千円に）
※申込方法、購入限度や引換場所等の詳細は広報そえだ７月号でお知らせします。

問 添田町商工会（☎82-0244）
役場地域産業推進課商工業振興係（☎82-5962）

◉新型コロナウイルス感染者支援事業

新型コロナウイルス感染症にり患した町民に、り患による生活上の不利益や通院等による経済的損失を見舞うことを目的に、見舞金５万円を支給します。

▶対象者　令和２年１月から令和４年３月の間に新型コロナウイルス感染症にり患した人で、令和３年４月１日から引き続き町に居住し、町に住民票がある人
▶申請期限　令和４年３月 31 日(木)
※申請書は役場窓口、町ホームページから取得できます。申請には申請書の他に本人確認書類、り患証明書なども必要です。

問 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係（☎82-1232）

◉アルコール消毒液配布事業

新型コロナウイルス感染症対策として、町内全世帯にアルコール消毒液を配布します。

▶対象　５月10日時点で町内に住民票のある世帯
▶配布方法　世帯主宛に郵送
※６月中旬から順次発送の予定ですが、全世帯に到着するまで２か月程度かかる見込みです。
※申請の必要はありません。

問 役場総合企画財政課政策企画係（☎82-5964）

運用状況を公表します

問 役場総務課総務係（☎ 82-1231）

添田町情報公開制度 および 添田町個人情報保護制度

▶添田町情報公開条例の運用状況

年度	開示	一部開示	不開示	不存在	却下	取下げ	不服申し立て
令和2年度	3	1	0	0	0	1	0

▶添田町個人情報保護条例の運用状況

年度	開示	一部開示	不開示	不存在	却下	取下げ	不服申し立て
令和2年度	1	0	0	0	0	0	0

※数は、開示などを決定した年度で計上しています。

↓消防庁長官表彰が贈られた添田町消防団、市野第５分団長

長年の消防活動をたたえて

令和２年度消防庁長官表彰

令和２年度消防庁長官表彰で、添田町消防団第５分団の市野基彦分団長に永年勤続表彰が贈られました。市野さんは昭和63年に入団し約33年、令和３年１月からは分団長として町民の生命・財産を守るため昼夜を問わず常に先頭にたって献身的に消防活動に勤めています。報告に訪れた市野分団長は「名誉ある表彰をいただき光栄です。一番の思い出の現場は入団後すぐにおきた丸八キャンプ場での火災です。キャンプ場は今はありませんが当時の気持ちを忘れずに、また、今回の表彰に恥じぬよう、今後も全力で消防活動に励んでいきます」と力強く語っていました。

切った髪の毛を寄付します

ヘアドネーション

↓ヘアドネーションを行うため、３年伸ばした髪を切った江川蘭々さん

←切られた髪の毛はウィッグになります

添田中学１年生の江川蘭々さん(庄中)がヘアドネーションをしました。ヘアドネーションは、小児がんや先天性の脱毛症などで頭髪を失った子どものために、寄付された髪の毛でウィッグを作り無償で提供する活動です。テレビで小児がんのドキュメンタリー番組を見て自分にできることを調べヘアドネーションのことを知り、小学３年生から髪の毛を伸ばしていた江川さん。「髪が短くなって軽くなったし、自分でも何かの役に立てたのが嬉しかった」と笑顔で話していました。

来年もきれいな花を咲かせるために

英彦山地区長生会がシャクナゲ花摘み

英彦山地区長生会の６名が、今年も手際よく英彦山花園のシャクナゲの花摘みを行いました。シャクナゲは開花した後、花殻を摘み取らないと、翌年の花が少なくなることから、毎年５月に花摘みを行っています。今年は、シャクナゲの開花が例年より２週間ほど早かったこともあり、初めて４月中の花摘みとなりました。

↑一つひとつ丁寧に摘み取っていきました

添田町の野菜たちがキャラクターに

歓遊舎ひこさんオリジナルキャラクター誕生

５月１日、道の駅歓遊舎ひこさんオリジナルキャラクターのお披露目式が、歓遊舎ロビーで行われました。制作したのは添田町出身のイラストレーター、イシカワチヒロさん。イシカワさんは「このキャラクターでもっと道の駅が盛り上がればいいなと思っています」とあいさつし、感謝状や記念品などが手渡されました。

↑キャラクターを制作したイシカワチヒロさん㊥

優勝と県大会出場の報告で町長室を訪れた(左から)鈴見監督、重松奏佑副キャプテン、鈴見星空キャプテン、浦野虎牙副キャプテン↓

↑見事県大会への出場を決めた添田フリーズ部員たち

↑ボランティアで、定期的に道路や広場に捨てられているごみ拾いも行っています

２つの大会で福岡県大会出場、がんばれ球児たち

少年野球チーム添田フリーズ

４月に行われた高円宮賜杯第41回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント田川地区予選で添田フリーズが優勝し、県大会への出場を決めました。この大会は、小学生の甲子園ともいえる大会です。順調に勝ち進んだ添田フリーズは地区予選決勝でも圧倒的な攻撃で７対０、５回コールド勝ちで９年ぶりに優勝。また、同時期に行われた福岡トヨタ杯第５回福岡県学童軟式野球大会田川地区予選でも２年ぶりに優勝し、こちらも県大会への出場を決めました。優勝と県大会出場の報告に役場を訪れた鈴見星空さんは、町長に県大会での勝利を約束していました。添田フリーズでは練習の傍ら、町内の美化活動なども定期的に行っています。練習は毎週火・木曜日の17時から行っています。現在、部員募集中ですので、興味のある小学生は、一度見学に来てください。

空き家対策などに取り組みます

地域おこし協力隊に髙瀬舞さん

添田町地域おこし協力隊に、髙瀬舞さんが着任しました。髙瀬さんは建築士として３月まで福岡市の建築事務所に勤務。資格を生かしてリノベーションの相談を受けるなどの空家対策に取り組みます。「空き家、空き地の整備をしオフィスの誘致などを行い、添田町の魅力を発信したい」と話していました。

↑空き家バンクのことなど気軽に相談してください

英彦山での遭難者をなくすために

田川警察署が山岳救助訓練

これから夏山シーズンを迎える英彦山で５月14日、田川警察署による山岳救助訓練が行われました。今回は、昨年度の遭難多発箇所を確認するため、鬼杉と玉屋神社を経由するルートに町職員が同行。危険箇所や標識のない分岐点、豪雨の影響でわかりづらくなっているルートに目印をつけ、道迷いの防止対策に努めていました。

↑目印つける田川署員と町職員

問 役場まちづくり課歴史文化財係（☎82-1236）

国指定重要文化財 中島家住宅が12月完成へ

平成28年度から保存修理工事を始めた国指定重要文化財中島家住宅が今年の12月に完成予定です。今回はその工事の内容に触れてみましょう。

中島家住宅は江戸時代に建てられ、増改築を繰り返しながら、現在に至っています。今回の保存修理工事では、これまで中島家にシステムキッチンが備え付けられていましたが、江戸時代には明らかに無いもので、そのため取り除くなど、主屋が建てられたときの姿へ戻し、文化財としての価値を高める作業を行いました。また、江戸時代のほとんどの建物にはガラス戸が使われておらず、建物の外と内の仕切りには板戸だけであったため、中島家の外観はガラス戸から板戸へと戻しています。ただ、今後の活用を考えると、板戸だけでは室内が暗くなり換気などにも不便なため、板戸の内側にガラス戸を取り付ける予定です。これら以外の部分でも、増改築の目印となるものを見つけながら、建物の解体を進めていき、昔の姿が分かる部分は復原しています。この過程で目印の一つとなるのが建物に使われている釘です。釘には、日本古来の「和釘」と明治時代以降に作られるようになった「洋釘」があり、どちらの釘が使われているかで、その部分がいつ頃に建てられたのかが推測できます。皆さんが思い浮かべる釘は断面が丸い「洋釘」で、それに対して「和釘」は断面が四角く、刀と同じように一本一本叩いて作られているためデコボコしており、洋釘に比べて長持ちするようです。ちなみに、国内で使用確認されている和釘で最も古い建物は、奈良県にある法隆寺の金堂（仏像などを安置する建物）と言われています。

保存修理工事では、単に当初の姿へ戻すだけではなく、地震で建物が倒れないように補強材を追加するなど、次の時代へ建物を守り伝える工夫もされており、今後も町内に残る貴重な文化財として大切に受け継がれていくでしょう。建物内部のプレオープンは令和4年1月頃を予定しています。

【文・西山紘二学芸員（まちづくり課歴史文化財係）】

↑国指定重要文化財中島家住宅（保存修理前）

「健康・友愛・奉仕」の理念で活動 老人クラブ連合会の役員が決定

添田町老人クラブ連合会は昭和39年、高齢者の仲間づくりのために添田長生会として、18地区、約700人の会員で発足しました。健康・友愛・奉仕を理念に地域に根ざした活動を積極的に行い、多くの皆さんが参加して、介護予防にも通じています。

昨年度は、新型コロナウイルスの流行で多くの行事が中止となりました。今年度は、会員の皆さんが楽しく参加できる行事を、感染症対策をして開催していきたいと考えています。

活動を支えてきた会員の努力で、今年創立57周年を迎える添田町老人クラブ連合会。４月16日には、令和３年度の総会が開催され新役員が決定しましたので、各地区老人クラブの会長とあわせてお知らせします。

◉役員（敬称略）
▶会長＝船瀬弘（下中元寺）　▶副会長＝高木美好（下落合）、手嶋武（上庄）、伊川加代（町二）
▶事務局長＝羽田進（伊原）　▶会計＝日向偕就（真木）　▶監事＝宮田昭秋（町一）、江島克之（町四）

各地区の老人クラブ会長

地区	氏名	地区	氏名
英彦山	白石晴彦	伊原	羽田進
上落合	篠﨑嘉丈	庄一	大田原靖
下落合	高木美好	上庄	手嶋武
桝田	伊藤正彦	真木	日向偕就
野田	牧草武彦	真木団地	松岡俊孝
添田東	髙瀬知恵子	上中元寺	岡本智博
町一	宮田昭秋	下中元寺	船瀬弘
町二	伊川加代	上津野	松﨑和彦
町三	木森龍夫	下津野	原田憲之
町四	江島克之	（19地区、会員数789人）	

↑４月16日、総会が行われ添田町老人クラブ連合会役員となった皆さん

文芸歳時記

【短歌　春扇短歌会　筑紫支社】

山茶花の花の積りし如くにて　ピアノの鍵盤うす埃なり　五十嵐田鶴
金盞花淡雪被りオレンジの　色の滲みて寒さ和らぐ　荒巻ミサ子
道またぎ川津櫻はひと色に　晴天を染め春を伝ふる　福富　廣枝
公園の櫻満開コロナ禍に　空澄み渡れど人影少なし　木村　寛子
鮮やかに清しさ匂ふ花の彩　紅梅白梅咲きそろひたり　大塚　富江
遠き日よ山の境の杭打ちに　立ち会いし人も夫もはや亡し　平井　朝子

【短歌　投稿】

かすかなる記憶の街はざんざ降り　尋ねあぐねて帰途につきたり　独活山強実
風鈴の音で目覚める逃げ水に　惑わされてる夢を見ていた　佐藤　直
寒波浴び枯れたデュランタあなうれし　活きてる地際に小さな芽見っけ　仲摩　直子
収穫の一喜一憂でき具合　野菜づくりはパズルに似たり　櫻木マサ子

【俳句　投稿】

霊峰の木漏れ日に透く九輪草　伊勢村　稔
大空に雲を飛ばして鯉幟　寺本　紀子
杖曳いて梅見と酒落る美しき齢　島津余史衣
天神の山風さそふしだれ梅　伊井寸美子
夜目遠目青き眼の猫の恋　斎藤智寿子
屋根神を祀る四間道（しけんみち）日脚伸ぶ　天野ユキ海
予報士の声の昂る春隣　立花　克明

【川柳　投稿】

アジサイや菖蒲が飾る月となり　原田祥二郎
「父の日」は美味しい料理でおもてなし　原田　順子

◉7月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
6月16日㈬までに役場総務課に投稿してください。1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

問 役場総務課広報・秘書係（☎82―4000）

①お子さんの写真
②お子さんの氏名
③名前の読み方
④誕生日　⑤年齢
⑥行政区　⑦メッセージ（50文字以内）
⑧保護者の連絡先
を送信してください。

7月生まれの締め切りは6月16日㈬です。

送信先 koho@town.soeda.fukuoka.jp

問 役場総務課広報・秘書係（☎82-4000）

お知らせ

自衛官採用試験

▼募集項目　第2回自衛官候補生
▼試験日　7月3日㊏または4日㊐
▼試験会場　陸上自衛隊小倉駐屯地（北九州市）
▼受付期限　6月25日㊎
▼受験資格　日本国籍を有する18歳以上32歳までの人
【自衛隊就職説明会】
▼とき　6月20日㊐10時～15時（参加無料、入退場自由）
▼ところ　たがわ情報センター（田川市）／予約不要
問 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所（☎0948―22―4847）

介護支援専門員実務研修受講試験

▼試験日　10月10日㊐
▼試験会場　福岡大学（福岡市）、九州工業大学（北九州市）
▼受験申込期間　6月3日㊍～7月2日㊎（当日消印有効）
▼受験申込書の配布場所　役場保健福祉環境課、県の各保健福祉（環境）事務所など
※申込書は郵送もしています。詳しくはホームページを確認してください。
問 （公社）福岡県介護支援専門員協会（☎092―431―4590）

狩猟免許試験

▼試験日　7月29日㊍
▼試験会場　飯塚市立岩交流センター（飯塚市）
▼申込期限　7月12日㊊
▼予備講習会　7月11日㊐
※詳しくは問い合わせください。
問 添田猟友会（☎82―1601）川崎猟友会（☎73―4237）

「刈払機」技能講習

▼とき　7月6日㊋10時～16時、7日㊌10時～15時
▼ところ　田川市民会館（田川市）
▼内容　刈払機の基礎知識と操作方法を学ぶ。刈払機取扱作業安全衛生教育修了証の取得を目指す
▼対象　県内在住の60歳以上の人
▼定員　15人／参加費無料
▼募集締切　6月25日㊎
問 （公社）福岡県シルバー人材センター連合会（☎092―292―1857）

㈱ウッディー―正社員募集

▼勤務時間　平日8時～17時（受付は17時30分まで）
▼募集人数　数名
▼勤務内容　森林整備
▼募集団地　夢の里団地、真木団地、庄団地
※募集団地は変更になる場合があります。
▼抽選日　7月29日㊍
▼ところ　添田町役場特1会議室
問 役場住環境整備課住宅管理係（☎82―1235）

日曜労働相談会

▼とき　6月27日㊐10時～18時
▼ところ　福岡県筑豊労働者支援事務所（飯塚市）
▼内容　賃金未払い、解雇、パワハラなどの問題や悩みなど
▼相談方法　個室での面談相談

広報そえだ４月号のし尿汲み取り料金に誤りがありましたので、おわびして訂正します。（正）変更後：し尿汲み取り料金118.8円／10リットル

忘れずに、早めの手続きをお願いします

６月は「児童手当現況届」提出月です

児童手当の受給者は、毎年６月に「現況届」を提出しなければなりません。この届出がない場合、６月分以降の手当が受けられなくなりますので、必ず手続きをしてください。

◉支給対象　中学校卒業まで（15歳の誕生日後の最初の３月31日まで）の児童を養育している人

◉支給額（月額）
▷３歳未満　一律 15,000 円
▷３歳以上小学校修了前
　第１・２子＝ 10,000 円
　第３子以降＝ 15,000 円
▷中学生　一律 10,000 円
※児童を養育している人の所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として月額一律5,000円の支給となります。
※「第３子以降」とは、高校卒業まで（18歳の誕生日後の最初の３月31日まで）の養育している児童のうち、３番目以降をいいます。

◉支給月　原則として、６月、10月、２月にそれぞれの前月分までの手当が支給されます。

◉現況届の手続きに必要なもの
▷児童の属する世帯全員の健康保険証の写し
※受給者が被用者（サラリーマンなど）の場合
▷児童の属する世帯全員の住民票
※児童が添田町以外に住所を有している場合
▷その他、必要に応じた書類

問 役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係（☎ 82-1232）

「人権擁護委員の日」特設人権相談所

▼とき　6月15日㊋10時～15時
▼ところ　そえだジョイ
▼内容　家庭内や隣近所のトラブル、いじめや差別など
問 福岡法務局田川支局内田川人権擁護委員協議会（☎44―1426）

不織布マスクの引き取りは6月30日㊌まで

令和３年３月26日時点で町内に住民票を有する皆さんに各世帯２箱の不織布マスクを送りましたが、不在などの理由で返送されているものがあります。不在票をお持ちで、まだ受け取っていない世帯は６月30日㊌までに連絡してください。
問 役場総合企画財政課政策企画係（☎82―5964）

第30回英彦山サイクルタイムトライアル大会中止

9月12日㊐に予定していた、第30回英彦山サイクルタイムトライアル大会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止します。
問 英彦山サイクルタイムトライアル大会実行委員会事務局（☎82―0244）

高齢者のための、しごと・ボランティア合同説明会

▼とき　6月23日㊌　①11時30分～　②13時40分～
▼ところ　イイヅカコスモスコモン（飯塚市）
▼対象　おおむね60歳以上の人
▼定員　各回40人／要申込
問 ㈱ウッディー（☎82―3775）

町営住宅空き家入居者募集

▼募集期間　7月12日㊊～16日㊎17時15分
問 福岡県70歳現役応援センター（☎0948―21―6032）

クアハウス休館

館内清掃などのため
▼期間　6月21日㊊～27日㊐（7日間）
問 クアハウス（☎82―5061）

ありがとうございました（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し　▽（故）荒木秀夫（中津野）▽（故）山下静子（上中元寺）▽（故）桑野裕之（添田東）▽（故）井上長門（桜橋）▽（故）嘉戸良夫（岩瀬）
▼一般寄付　英彦山青年の家学習ボランティアやまびこ代表　田中龍太郎
（令和３年５月14日現在）

人の動き　４月末日現在（　）は前月比

●人　口	9,201 人（−41人）	●出生	0 人
●男　性	4,336 人（−22人）	●死亡	16 人
●女　性	4,865 人（−19人）	●転入	21 人
●世帯数	4,609 世帯（＋１世帯）	●転出	46 人

相談

●**心配ごと相談**（そえだジョイ／10時～15時）
６月15日㊋、７月６日㊋
●**補聴器相談**（役場ロビー）
６月９日㊌（13時～）、６月11日㊎（15時～）
●**無料法律相談会**
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
６月８日㊋、７月13日㊋
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
問 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
●**こころの健康相談**（田川保健福祉事務所／予約制）
６月８日㊋（10時～）、６月24日㊍（14時～）
問 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
●**女性の健康相談・不妊相談**（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）
６月２日㊌、７月７日㊌（13時30分～16時30分）
問 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

警察署からのお知らせ

●**児童虐待を防止しましょう**
児童虐待は毎年増加傾向で、子どもが命を落とすこともあります。「虐待かも」と思ったら、迷わず警察や児童相談所（☎189）へ連絡してください。

４月の事故発生状況　（　）内は昨年同月比

種　類	発生件数	今年の累計
物件事故	11（＋３）	40
人身事故	４（＋１）	4
死亡者	０（±０）	0
負傷者	１（＋１）	7

問 田川警察署（☎ 42-0110）

納期限のお知らせ

●**６月30日㊌が納期限です**
▷町県民税（１期・全期）
問 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

添田町早朝ソフトボール連盟対戦結果（前期）

●**４月11日**　グラッシーズ　０−11　めじろクラブ
　クレイジーズ　０−８　アラジン
●**４月18日**　役場ソフトボール　５−15　アラジン
　クレイジーズ　６−２　めじろクラブ
●**４月25日**　役場ソフトボール　３−13　クレイジーズ
　グラッシーズ　６−19　アラジン
●**５月９日**　グラッシーズ　７−13　クレイジーズ
　めじろクラブ　５−13　役場ソフトボール

広報そえだ
令和3年6月号
6
2021

佐野伊吹さん（赤村）
みんなに笑顔を届けられたら良いと思って、トーチキスをしました。ちょっと緊張したけど、とても楽しかったです。

張紅苗さん（福岡市）
いろんな方の助けがあってここまで来ることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。希望の道をつなごう。

鈴見侑大さん（大任町）
添田を走ることができなかったのはとても残念ですが、みんなで集まれて聖火を渡すことができてとてもうれしい気持ちでいっぱいです。

「Hope Lights Our Way　希望の道を、つなごう」をコンセプトに行われた東京2020オリンピック聖火リレー。福岡県が緊急事態措置を実施する区域に追加されたことから、５人の聖火ランナーが添田町を走ることはできませんでしたが、５月12日、北九州市関門海峡ミュージアムイベント広場で聖火リレーに代わる点火セレモニー、聖火をつなぐトーチキスが行われました。

東京2020 オリンピック聖火リレー

仲原（旧姓：中村）優花さん（添田町）
添田町代表として聖火を上げることができたので、感謝とこれからもしっかり頑張っていきたいなという気持ちを込めて、とても良い経験ができたなと思いました。

黒崎勇治さん（春日市）
楽しかったです。添田町も走りたかったです。１回下見に行きました。また英彦山に遊びに行こうと思います。

広報そえだ 町長室

コロナ禍、そして緊急事態宣言が発出されている中、行事や催し物など、皆さんとお会いして、お話しする事など率先して自粛しており、非常に申し訳なく思っています。その中でも、皆さんの生活を守るため、そして、町の活性化の為、しっかり対応しています。▼コロナワクチン入荷に際しても、当初は1箱（500人×2回分）で接種を開始してもらいたいとの国・県からの要請でした。近隣の市町村も同様でした。高齢化率も高く、65歳以上が4千人近くいる添田町、どう接種するか検討しました。85歳以上から開始してはなど500人分という事に頭を悩ませました。とりあえず、5月連休明けから接種を開始しようという事で、国・県に添田町としてワクチン入荷の増を強く要請しました。その結果、接種予約前には、5月中に2千人・6月中に2千人、合計4千人分の確保が約束されました。この時点で十分ワクチンは入荷する事で、計画通り電話・FAX予約としました。高齢者全員分のワクチンは確保されました、慌てずに対応してもらいたいと発信をしていれば、当初の混乱も幾分緩和されたのではと反省しているところです。▼今後、16歳から64歳までの希望者の接種予約になりますが、電話・FAXに加え、LINE等での予約や体制を検討している所です。今回のことを教訓に情報の発信等も行っていきます。コロナ収束に向け、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。▼高知県四万十市に大宮地区という集落があります。人口256人、129世帯、高齢化率47.0％（2019年現在）です。この地区にあったJA出張所（窓口業務、小売店、ガソリンスタンド）が、JA（農協）改革もあってか、2005年10月に廃止の決定がなされました。それを聞きつけた、住民代表8名が中心となって「農協事業継承委員会」を設置しました。▼しかし、この委員会では農林業以外での事業活動（小売店やガソリンスタンド）の展開が出来ないという事で、地区で話し合いを重ね住民参加型の株式会社「大宮産業」の設立を決定しました。地区内136戸中96戸、約8割の世帯が平均6万円を出資し、出資金700万円が集まったとのことです。▼設立後、県の「地域づくり支援事業」を活用して、JAから店舗と倉庫、給油所を購入し、小売店とガソリンスタンドの営業再開。高知県の補助金を活用して店舗内に談話スペースを設けたり、燃料宅配用の小型のタンクローリー車を購入するなど、毎年少しずつ店舗や設備を充実。2013年5月、「集落活動センター」（高知県の施策）として「大宮集落活動センターみやの里」となり、今も地域で活動しているとのことです。▼必ずしも順調にいったわけではないかと思いますが、地域と町がしっかり連携し成功している事例だと思います。JA出張所廃止から8年、地域の皆さんの主体的な努力が実っています。▼今年度、施策として進めようとしています「小さな拠点づくり」の事例です。地域も事情も違う中、全てを真似ることはできませんが、地域の住民の皆さんが主体で頑張り、町もしっかり支援し、サポートしていく体制が出来ればと思っています。津野地区をモデル事業として展開して行こうと、検討しているところです。地域の皆さんを初め、多くの皆さんのご協力よろしくお願いします。

◇発行／添田町　◇編集／総務課
〒824-0691　福岡県田川郡添田町大字添田2151番地
☎0947-82-1231　FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

◉防災無線放送内容確認サービス（☎88-8555）火災については、☎42-0119におかけください。